

国際水文学計画 (IHP: International Hydrological Programme)

IHP 政府間理事会及び IHP アジア太平洋地域運営委員会の概要

IHP Intergovernmental Council (IHP 政府間理事会)

- ・機能：IHP 事業の企画、優先事項の定義、運営の監督
- ・メンバー：加盟国 36 か国 (ユネスコ総会における選挙で決定)
(4 年任期・再任可)
- ・2 年に 1 回の開催を通例とし、臨時会議が開催されることもあり。

現在の理事国：

(2015 年第 38 回総会選出-2019 年総会まで：22 か国)

アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ドイツ、ガーナ、グアテマラ、ハンガリー、ヨルダン、カザフスタン、ケニヤ、モロッコ、ネパール、ナイジェリア、ノルウェー、パキスタン、ペルー、ポーランド、ロシア、セネガル、スーダン、スイス、チュニジア

(2017 年第 39 回総会選出-2021 年総会まで：14 か国)

オランダ、トルコ、イギリス、スロベニア、チリ、パラグアイ、イラン、日本、韓国、スリランカ、エチオピア、ザンビア、エジプト、リビア

IHP Bureau (執行部)

- ・メンバー：議長 1 名、副議長 4 名
(理事国決定を行ったユネスコ総会後に開催される理事会において決定。
前期のメンバーから議長を選出。地域のバランスを勘案して決定)
任期 2 年
- ・機能：
 - ・事務局と相談の上、理事会規則に基づいて、理事会の日程、理事会における委員会やワーキンググループ等を決定
 - ・理事会の準備
 - ・理事会での決議の履行状況の監督、プロジェクト等の進捗状況の把握と理事会報告
 - ・ユネスコ総会から求められた報告準備
 - ・その他理事会に課された事柄

現在の執行部メンバー (2018-2020)

議長： Mr Thierno Hamet Baba Ly (セネガル)

副議長： Mr Alan Jenkins (英国)

Mr András Szöllösi-Nagy (ハンガリー) ※前議長

Ms Yosemary Gil Leal (キューバ)

Mr Farhad Yazdandoost (イラン)

Mr Mahmoud Abu-Zeid (エジプト)

Regional Steering Committee for Asia and the Pacific

(アジア太平洋地域・運営委員会)

※2017年11月のRSCにて、メンバー国が拡大され、名称を従来のRegional Steering Committee for Southeast Asia and the Pacific から Regional Steering Committee for Asia and the Pacific に変更。

- ・機能：地域レベルでのIHP事業の協力の推進と調整
- ・1993年から地域運営委員会の会合を毎年開催。年次会合において、IHP活動に関する様々な報告、評価、見直しなどが行われるほか、新しい事業の企画も行われる。日本政府(文部科学省を中心とした信託基金)による支援のもと、活動が推進されている。
- ・この10年間では、研究調査、技術プロジェクト、ワークショップ、研修コースや年次のシンポジウムなどにより、当該地域の多くの水関係の専門家が交流。

【主要な活動：APFRIEND プロジェクト（アジア太平洋地域の洪水関係のネットワークデータ構築）、河川カタログ作成などのプロジェクトなど】

- ・ポスト「河川カタログプロジェクト」として、「Catalogue of Hydrologic Analysis(CHA)」プロジェクトが開始。
- ・近年、当該地域の MAB、ジオ活動とのシナジーを図ることを目的に、運営委員会ではこれらの事業関係者からの活動報告も行っている。

<現在のRSC役職>

議長：Dr. Ignasius D.A. Sutapa, MSc（インドネシア）

Executive Director of APCE - UNESCO

Vice Chairman of IHP Indonesia

Associate Professor in Chemical and Environmental Technology

Indonesian Institute of Sciences

【議長は2017年11月のRSCで選出。任期は2年】

事務局長／幹事：Prof Yasuto Tachikawa（日本）（2013～）

※議長任期とは連動しない

（事務局：ユネスコ・ジャカルタ事務所）

<近年の開催地と今後の開催予定>

- 第17回（2009） 中国
- 第18回（2010） ベトナム
- 第19回（2011） 日本
- 第20回（2012） マレーシア
- 第21回（2013） 韓国
- 第22回（2014） インドネシア
- 第23回（2015） インドネシア
- 第24回（2016） モンゴル
- 第25回（2017） フィリピン
- 第26回（2018） 中国（上海）
- 第27回（2019） ミャンマー
- 第28回（2020） （マレーシア、ベトナムが開催の意思表明）